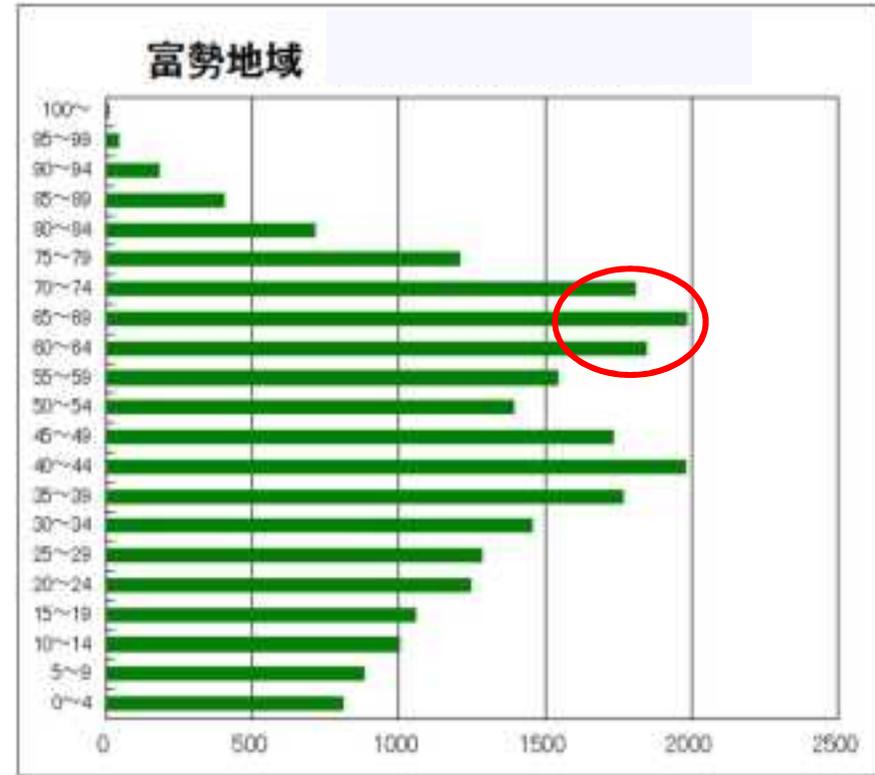
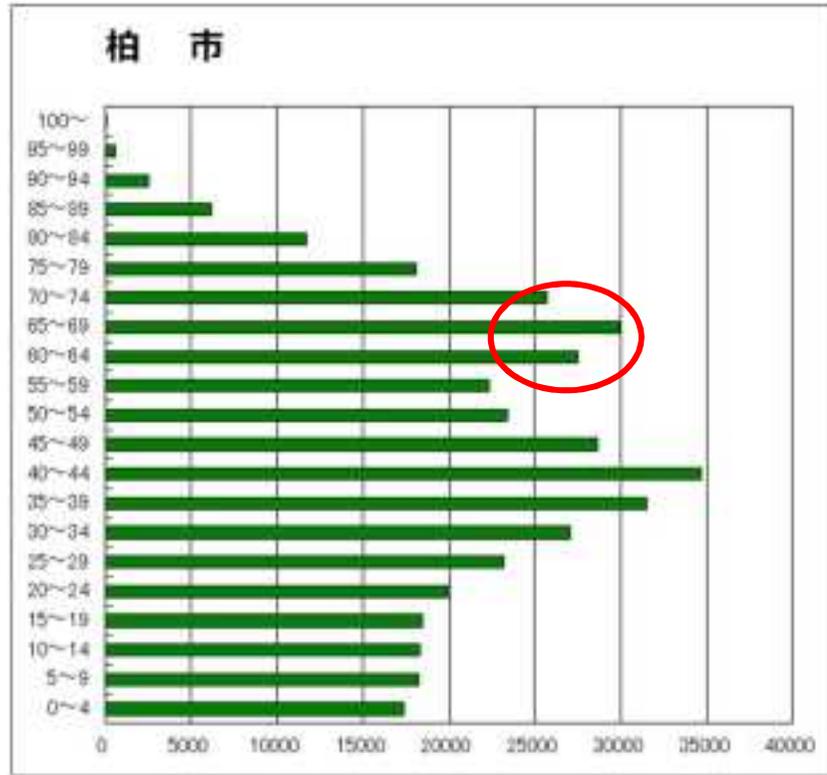


柏市における長寿社会のまちづくり

平成27年2月13日

柏市保健福祉部福祉政策課

柏市や富勢地域が直面する高齢化の状況



住民基本台帳人口(H26.10)

柏市の75歳以上人口推移

2010年:3万人



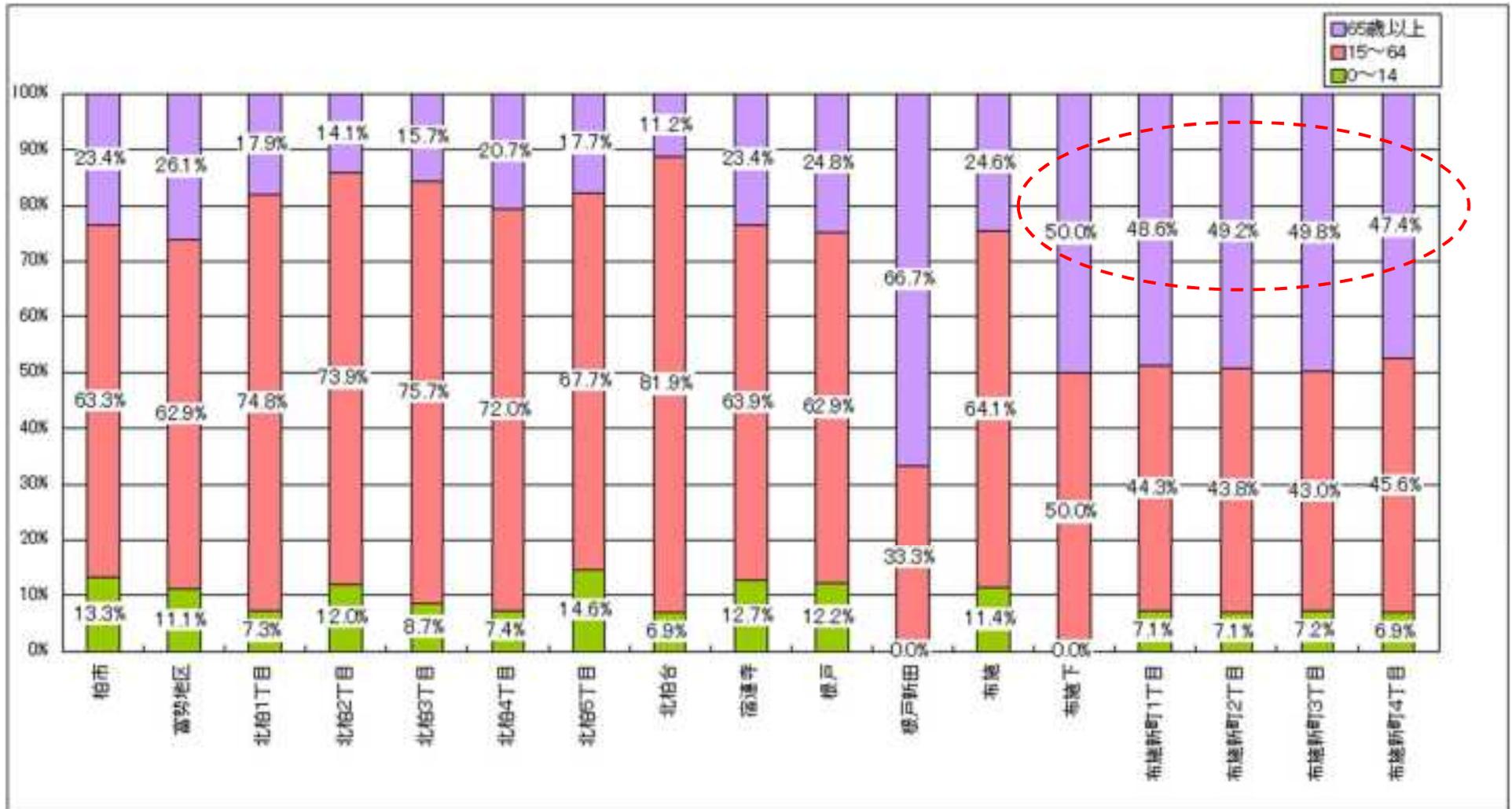
2030年:7万人(2.17倍)

全国よりも千葉県内よりも
急激に高齢化が進む!

※全国の伸び(1.61倍), 千葉県(2.02倍)

大字，町，丁別 三区分別人口割合 (平成26年10月現在)

住民基本台帳人口



柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会を発足

「高齢社会の安心で豊かな暮らし方・まちのあり方」を
柏市、東京大学、UR都市機構の三者で議論し、実践していこう！



協定式の様子(2010年5月)

柏市



超高齢化に対応したまちづくりの具体化

東京大学高齢社会総合研究機構



システム・技術の研究・開発と世界への発信

都市再生機構



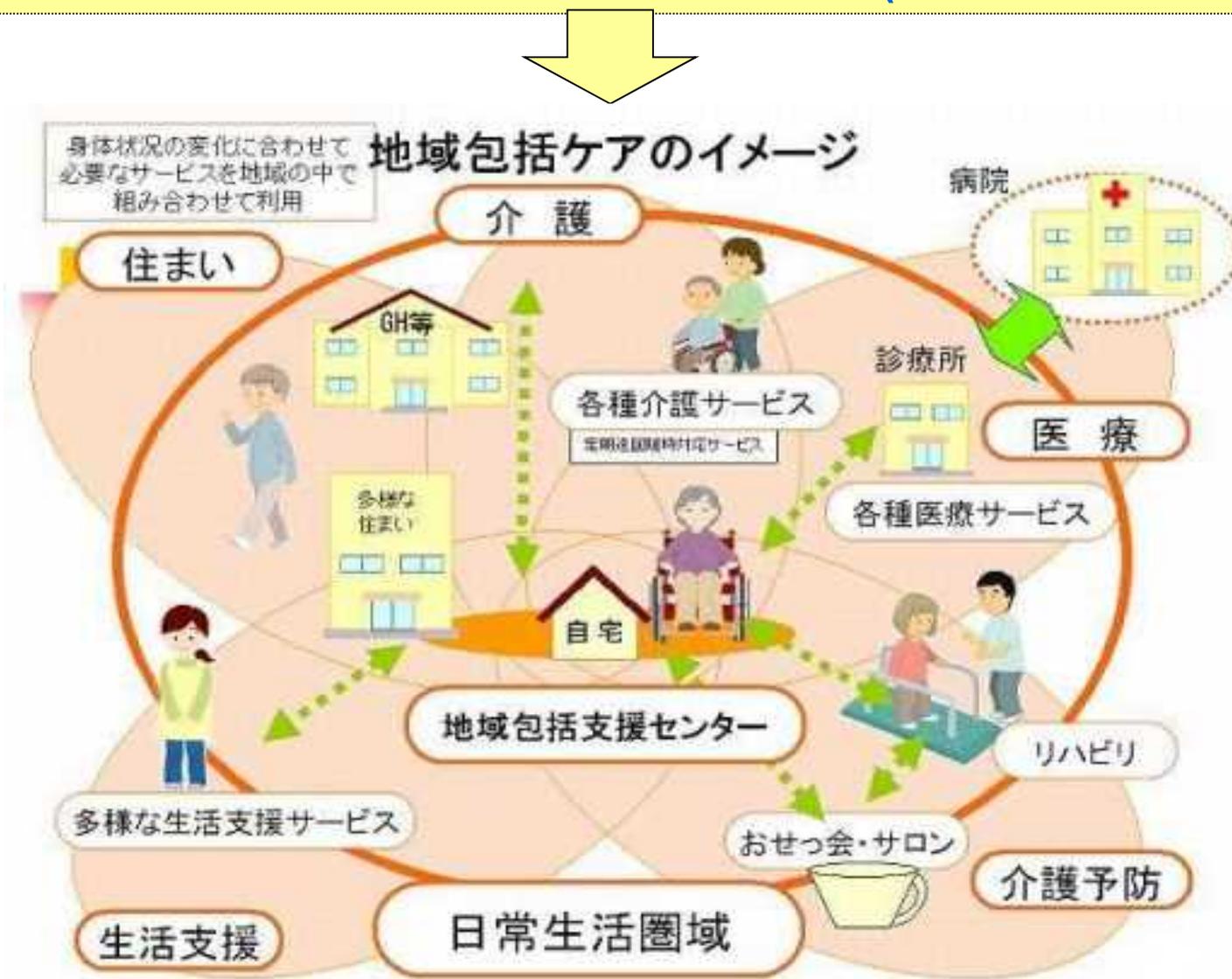
今後の団地のあり方の検証

目指すまちの姿

- ・いつまでも在宅で安心して生活できるまち～在宅医療の普及～
- ・いつまでも元気で活躍できるまち～高齢者の生きがい就労の創成～

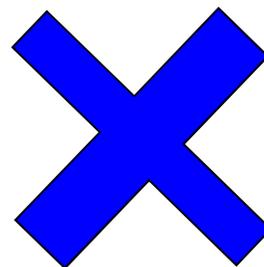
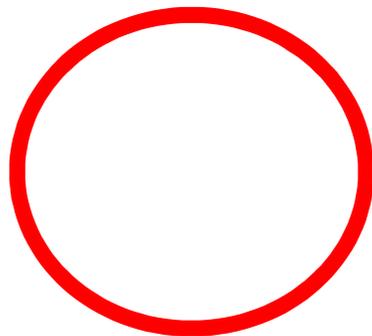
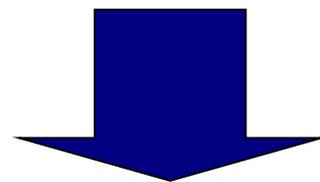
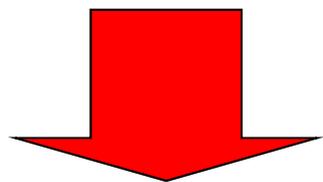
柏市の目指す姿

医療，介護，予防，住まい，生活支援サービスが一律的に提供され，いつまでも住み慣れた地域で暮らすことができる社会(地域包括ケアシステム)



クイズ：在宅医療ってなに？

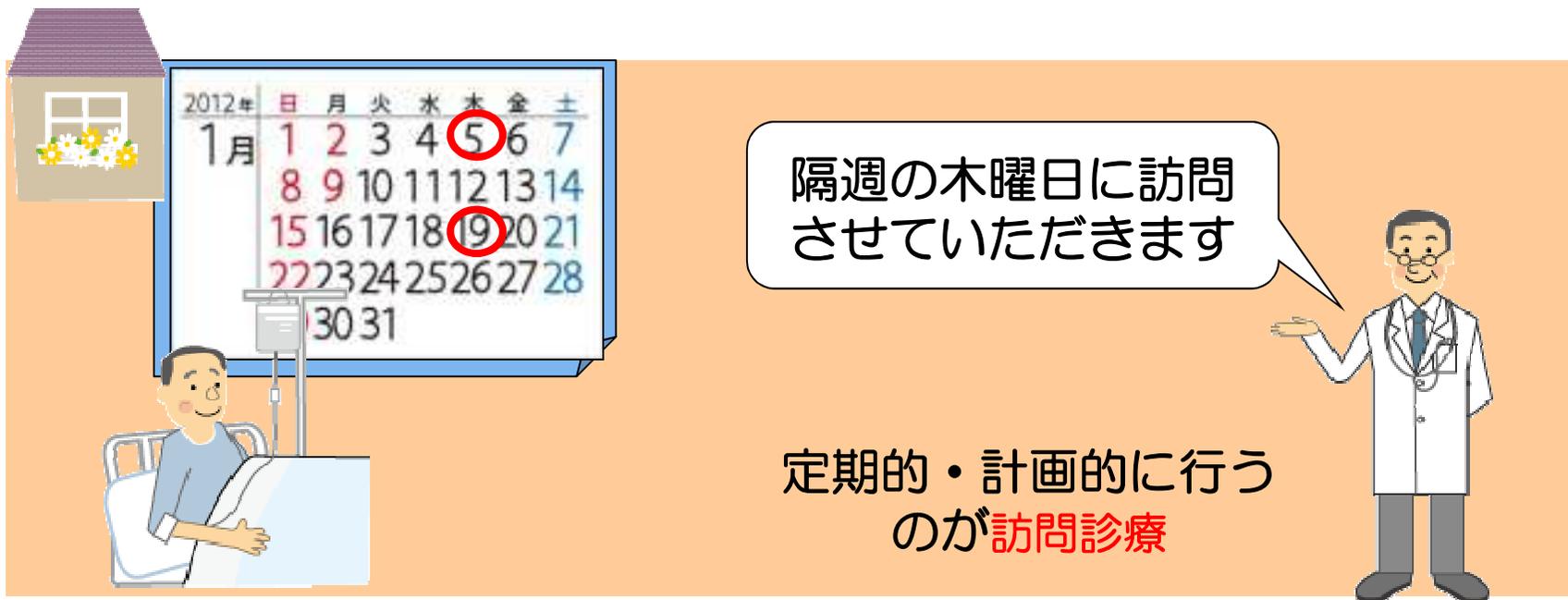
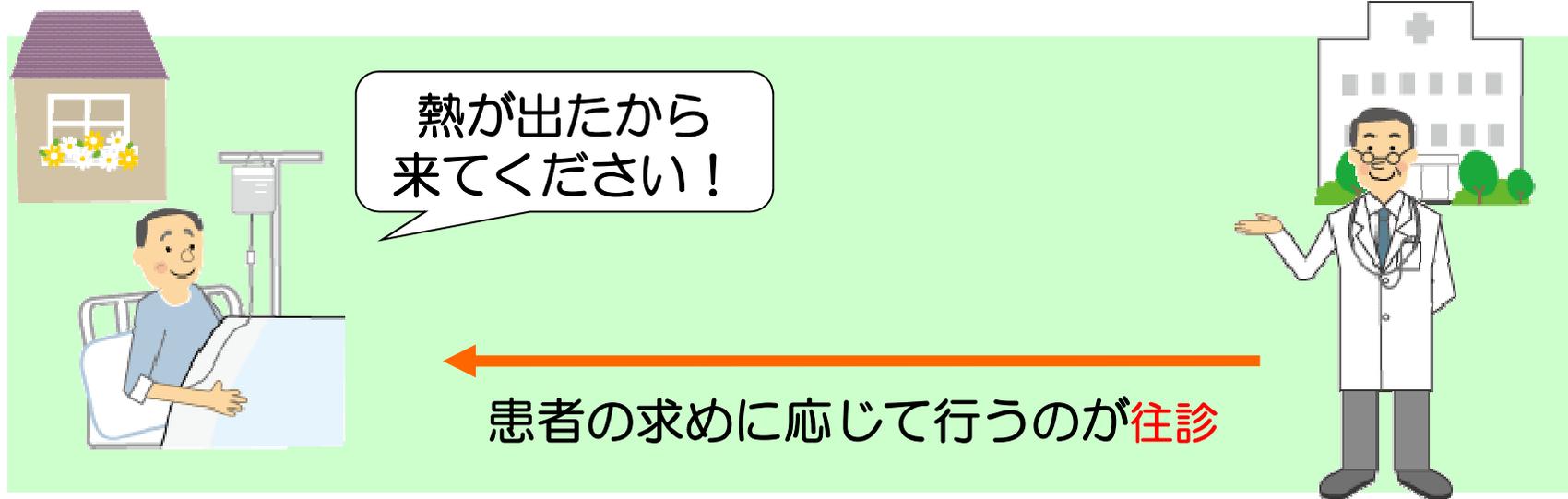
『訪問診療』は、熱が出た時や具合の悪い時にだけ医師が自宅に来て診療してくれることである。



正しいのはどちら？

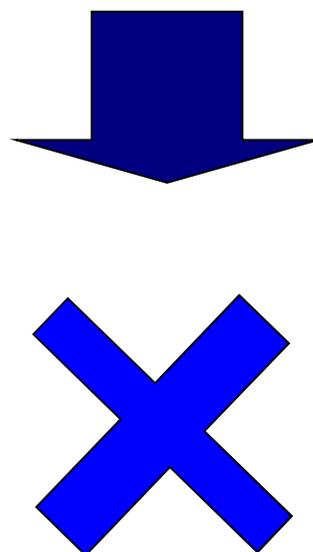
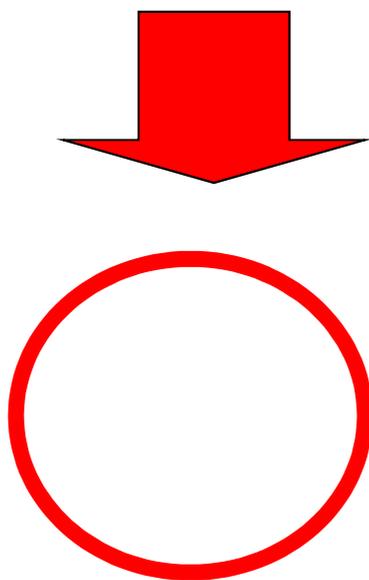


(参考) 往診と訪問診療



クイズ：在宅医療ってなに？

お医者さんや看護師さんが自宅に来てくれるから、入院より医療費がかかる



正しいのはどちら？



(参考) 訪問診療の自己負担額の目安

基本料金

例) がんなどの病気で入院し、退院後、自宅に戻り、月2回、訪問診療を受けた場合の1か月の料金

この他に検査・処置・注射・薬などの費用がかかります

訪問診療料
(1回)
8,330円
+
居宅管理指導料
(1回)
2,920円

× 2回 +

在宅時医学
総合管理料
(月1回)
46,000円

= 68,500円

3割負担の場合… 20,550円
1割負担の場合… 6,850円
訪問看護を利用する場合
7,150円

- この計算は院内処方の場合です。
- 在宅診療を受けている場所が自宅か施設かによっても金額は異なる場合があります。
- 「在宅時医学総合管理料」は診療所が24時間体制で在宅診療を行っている「機能強化型在宅療養支援診療所」の場合の金額を掲載しています。

在宅医療を推進するための取り組み

1 在宅医療に対する負担を軽減する

- ① 主治医・副主治医制
- ② 急性増悪時等における病院のバックアップ体制の確保

2 在宅医療を行う医師等の増加及び多職種連携の推進

- ① 在宅医療多職種連携研修の実施
→在宅医療を行う医師を増やし、多職種連携を推進
- ② 訪問看護の充実強化
- ③ 医療職と介護職との連携強化

3 情報共有システムの構築

4 市民への啓発, 相談・支援

5 上記を実現する中核拠点(柏地域医療連携センター)の設置

柏地域医療連携センターができること



相談
(電話・来所)



柏地域医療連携センター



平成26年4月から本格稼動

- 訪問を行う主治医をご紹介します。
- 必要に応じ、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、リハビリ職、管理栄養士などの多職種もご紹介いたします。
- 在宅医療や介護に関する相談を適宜お受けします。
- 在宅医療に関する様々な職種が連携を図るための研修会を実施しています。

柏市の在宅支援医療機関

厚生局H27.0101資料 及び 平成26年度版「高齢者いきいきガイド」より



● 在宅支援診療所(27箇所)

● 往診対応クリニック(18箇所)

これまでの取組みで変わったこと・進んだこと

◎在宅医療に取り組む医師の増加

⇒在宅医療多職種連携研修会に参加した医師(計5回 44名)

⇒在宅療養支援診療所数

15箇所(H22年11月)→27箇所(H27年1月)

◎訪問看護ステーションの増加

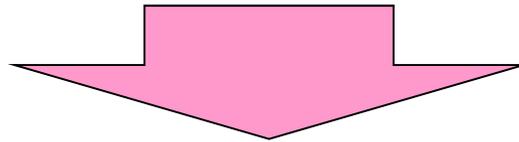
⇒12箇所(H25年2月)→18箇所(H26年4月)

◎柏市の在宅診療所による年間自宅看取数の増加

⇒53件(H22年度)→110件(H24年度)

わたしたちが「明日からできること」

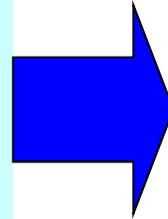
- 市は、医師会や関係団体と一緒に「いつまでも安心して暮らせるまちづくり」を進めていきます。



- 自分自身、ご家族が「最期をどのように自分らしく迎えたいか」を具体的に考えたり、周りの方と話し合う機会をぜひ作ってみてください。
- 皆さんが、地域の方々と声をかけあったり、見守りをする等、お互いの存在を意識し地域での支え合

クイズの答え

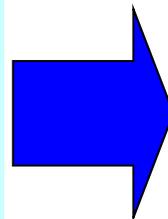
『訪問診療』は、熱が出た時や具合の悪い時にだけ医師が自宅に来て診療してくれることである。



答え：×

『訪問診療』は、通院できない方の所へ、定期的(原則月に2回以上)に医師が訪問し診療を行うことです

お医者さんや看護師さんが自宅に来てくれる手厚いサービスだから、入院より医療費がかかる。



答え：×

通院よりは高いけれど入院よりは安くなります。